



参加していた親子は、みなさん真剣な表情で施設説明を聞いていました。「親子で参加出来て良かった。」「水道水を作るまで勉強して夏休みの自由研究にしたい！」などの感想が聞かれ、水道水について楽しみながら学んでいました。



第4回 親子 水道施設見学リバースツア

平成25年6月2日(日)に水道週間第4回親子水道施設見学バスツアーを行いました。同ツアーは南風原町、八重瀬町の給水区域内の小学4年生から6年生の親子を対象とするもので、64名の応募がありました。豊座地下ダム→摩文仁浄水場→倉敷ダム→石川浄水場の順路で行いました。

参加者には、水道水を身边に感じてもらおうと、水道水が家に届く道のりを原水の水源であるダムから、浄水場まで普段は一般公開されていない内部を見学して頂きました。



倉敷ダム（倉敷ダム事業組）

雨水や河川を貯水するしくみなどを、熱心に頂きました。



摩文仁浄水場（南部水道企業団）

「逆滌過」と呼ばれる浄水施設で、自然の作用を応用し水をよりきれいにするための施設です。



豊座地下ダム（沖縄本島南部土石改良区）

那覇市摩文仁の岸壁沿いに流れれる地下水を全長970メートルにわたって、地下に並べ地下水をせき止めて作った地下ダムの現実地を学ぶ。



石川浄水場（沖縄県企業団）

「逆滌過」と呼ばれる浄水施設で、自然の作用を応用し水をよりきれいにするための施設です。

平成25年度水道週間について

第55回水道週間「復興の 未来と生命(いのち) 熊らす水」をスローガンに平成25年6月1日から6月7日までの1週間実施しました。水道週間は、厚生労働省、都道府県をはじめ各市町村の水道事業体等によって実施される様々な広報活動等の運動を通して、水道について更に国民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るとともに、水道事業のさらなる発展に資することを目的として毎年実施されています。南部水道企業団では、給水区域内の小学4年生を対象に「水道読本」等を配布したほか、懸垂幕や横断幕及びのぼりなどを南風原町、八重瀬町役場に設置、また南風原町電光掲示板(兼城十字路)に水道週間のお知らせを掲示しました。小・中学生图画作品コンクールや毎年好評の親子水道施設見学バスツアーも実施し、水道事業への理解を深めていただきました。

